【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和4年4月20日(2022.4.20)

【公開番号】特開2021-45648(P2021-45648A)
【公開日】令和3年3月25日(2021.3.25)
【年通号数】公開・登録公報2021-015
【出願番号】特願2020-213665(P2020-213665)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ 13/79(2014.01)
Ａ６３Ｆ 13/69(2014.01)
Ａ６３Ｆ 13/798(2014.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ 13/79 ５２０
Ａ６３Ｆ 13/79 ５００
Ａ６３Ｆ 13/69 ５００
Ａ６３Ｆ 13/798

【手続補正書】
【提出日】令和4年4月12日(2022.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
プロセッサを備え、
前記プロセッサは、
譲渡元プレイヤから指定された譲渡先プレイヤにアイテムを譲渡し、
前記アイテムを第１期間に利用した場合と、前記アイテムを第２期間に利用した場合とで、発揮する効果の選択肢の少なくとも一部が異なるように決定し、
前記選択肢の中から選択された効果を前記譲渡先プレイヤに対し発揮する、
情報処理装置。
【請求項２】
コンピュータが行う情報処理方法であって、
譲渡元プレイヤから指定された譲渡先プレイヤにアイテムをコンピュータが譲渡し、
前記アイテムを第１期間に利用した場合と、前記アイテムを第２期間に利用した場合とで、発揮する効果の選択肢の少なくとも一部が異なるようにコンピュータが決定し、
前記選択肢の中から選択された効果を前記譲渡先プレイヤに対しコンピュータが発揮させる、
情報処理方法。
【請求項３】
コンピュータに、
譲渡元プレイヤから指定された譲渡先プレイヤにアイテムを譲渡し、
前記アイテムを第１期間に利用した場合と、前記アイテムを第２期間に利用した場合とで、発揮する効果の選択肢の少なくとも一部が異なるように決定し、
前記選択肢の中から選択された効果を前記譲渡先プレイヤに対し発揮する、
処理を実行させるためのプログラム。